

新年のご挨拶

令和3年1月

若松警察署長 佐藤 弘規



新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって幸多き年になることをお祈りいたします。また、昨年一年間若松警察署の活動に暖かいご支援、ご協力を頂いたことに対し感謝申し上げますとともに今年もよろしくお願ひ致します。

さて、昨年はオリパラの年になるはずでありましたが、新型コロナウイルス感染症対策の年になってしまいました。若松警察署では様々な感染症対策を施した結果、昨年は署員に新型コロナウイルスの感染はありませんでした。しかしながら第3波は大きく、署員一同、今後も対策を更に徹底しつつ業務にまい進してまいります。

若松区の近年の治安情勢については、指標となる刑法犯認知件数や交通事故発生件数は概ね減少傾向であると言えます。しかしながらニセ電話詐欺が発生したり、飲酒運転の検挙が多数あるなど我々の目指す安全・安心な若松の実現には予断を許さない状況にありますので、皆様の不安を解消するため今年も様々な活動を進めてまいります。

私は昨年9月に若松警察署に赴任し4ヶ月ほど過ぎたわけですが、日々、住民の皆様や事業所の皆様とお話ししておりますと「防犯・交通事故・防災をはじめとする地域が抱える様々な問題や課題」に関心を持ち解決に参加していきたいとお気持ちを持つ方が多く、若松は政令指定都市でありながらも地域社会の結びつきが希薄化せず、自治会や職域を中心とする「地域力」が強いと感じています。

若松警察署では今年もこの若松の強い「地域力」と連携させていただきながら犯罪や交通事故がない安全・安心な若松を目指して今年も頑張っております。

